



金沢市立鳴和中学校
第2学年 学年だより
2年学年会 No.8
2025. 11. 26

文化発表会／合唱コンクールがありました

11月4日（火）に文化発表会、5日（水）に合唱コンクールが行われました。直前にインフルエンザによる学年閉鎖という不測の事態があったものの、発表も合唱もとても素晴らしかったです。『総合的な学習の時間』のレポート発表は1組金谷柳央さん、3組藏田杏さん、4組川端なごみさんでした。また、2組川口凜佳さんの英語スピーチ『My Valuable Experience』や文化部の掲示紹介、吹奏楽部の演奏会など盛りだくさんの発表でしたね。



1組「ほらね、」

責任者 岡田柚芽

指/伴 中泉 元寿／佐藤 唯香



2組「旅立ちの時」

責任者 大音杏樹

指/伴 山谷 美結／早坂 はな



3組「COSMOS」

責任者 谷 唯世

指/伴 工 渚紗笠間 球太郎 指/伴 斎藤 真依／川端 なごみ



4組「心の瞳」

責任者 所村心々海

指/伴 斎藤 真依／川端 なごみ



英語のスピーチは、はきはきとしゃべっていて、聞き取りやすかったです。国語の作文は、発表内容がしっかりつまついていて、事例も入っていて分かりやすかったです。



練習期間は短かったけど、その中でクラスが1つになって練習していくよかったです。

インフルが流行って準備をする人も足りなかったけど、いる人で協力していいものを作り上げることを学びました。



私は去年に続きまた『伴奏者』という中心メンバーとなってみんなをひっぱっていく存在で、今回は責任者と指揮者でダメだったところをホワイトボードに書き、1日1日の目標・気を付けるところをきめてやりました。

意見がぶつかりながらも、全員で一つになっていい歌をつくりあげることができたと思うので、最高の思い出になったと思います。

残念ながら賞を取ることはできなかったけど、みんなと心を合わせて、一生懸命した合唱は、自分に勇気を与えてくれたし、最高な思い出になった。

授業で調べた「心の瞳」の歌詞の意味である家族への愛情・感謝などを意識した優しい歌声で歌えるように気をつけ、強弱もさびと他の部分との区別ができるようにしたり、盛り上がるところも意識して歌うことができました。

＊＊ デジタル科「先端技術体験」がありました ＊＊

11月10日（月）、金沢工業大学で「先端技術体験学習」に参加しました。今年度から新たに導入された「デジタル科」の一環として、ドローン操作やロボット操縦のためのプログラミングを体験させてもらいました。また、最新のVRゲームを体験したり、大学の構内を見学したりと充実した体験活動になりました。



＊＊ 学年懇談会がありました ＊＊

11月20日（木）、2年生の学年懇談会がありました。2年生の近況をお伝えすると同時に、入試用教材や高校入試、修学旅行など、次年度につながる事柄のご説明をさせていただきました。今回、欠席された保護者の皆様には、お子様を通して懇談会のレジュメをお配りしていますので、そちらをご参照ください。不明な点等ありましたら、12月16～18日の保護者懇談会（通知表渡し）の際に担任を通じてご質問ください。

＊＊ 入試対策用教材「新研究」が始まります ＊＊

12月から、高校入試に向けた対策教材「新研究」（通称・厚物）が始まります。入試用教材は、県内どこの中学校でも、2年生の冬頃から入試が終わるまでの約1年半、継続して使い続けます。中学校からも進め方の目安を提示したり、定期的に点検したりしますが、自分のペースでどんどん進めていってください。「新研究」はくり返し使うことで、真の効力を発揮します。一度解いて終わりではなく、鳴和ノートと併用するなど何度も解いて苦手の克服をめざしましょう。

＊＊ 通知表渡しがあります ＊＊

12月16～18日、2学期の通知表渡しが予定されています。
懇談日程は12月1日（月）に配付予定です。以降の変更は、鳴和中学校まで、お電話にてご相談ください。また、当日、やむを得ない事情で懇談にお越しになれない、遅れる等の場合は、お手数ですが、鳴和中学校までご連絡ください。無連絡のキャンセル・変更はご遠慮くださいますよう、お願ひいたします。



＊＊ 感染症を予防しよう ＊＊

2学期は新型コロナやインフルエンザが猛威をふるいました。自分の健康を守るためにも、手洗い・うがいやマスクの着用、食事と睡眠に気をつかうなど、体調管理を意識してすごしましょう。教室での寒暖の感じ方には個人差があります。自分に合った防寒具等を工夫してください。